

手紙紹介

宮崎県出身 の人 の水曜日の出来事



DATE 2014 . 10 . 1 . Wednesday

お知らせ。この日は、私のスチキの水曜日を紹介します。
 10月1日に、とうとう念願の旧赤崎小学校に行くと決まっています。
 今回の旅の目的はもう1か所、水俣病の資料館です。1泊2日の旅
 で、せめては赤崎小学校、水曜日に、と決まっています。
 前日は、鹿児島県で、バスを乗り継ぎ、新水俣駅へ。バスで資料
 館へ。そしてバスに乗り、宿泊地の湯の川温泉へ。翌朝(1日)、
 バスを乗り継ぎ、海沿いの道路を走り、とうとう赤崎小学校に降り立
 ちました。路線バスの本数が少ないので、都度時刻の調整に苦労しま
 した。その甲斐あって、バスの中から海に建つ校舎が見えてきた時には
 感激ひとしおでした。
 近くで見ると、本当に海の上に建てられているのです。校舎の下を見ると
 海から直接立っている柱が。(もう、圧巻でした。
 宿泊地に湯の川温泉の宿の強性人がおっしゃっていました。「生徒が通
 っているのは、教室から釣糸を垂らしているらしいよ。それを思い出し
 ながら、その光景が思い浮かぶ。シビエーゴロ、納得しました。
 校舎の、ある部分の本立については、教冊が壊れていました。職員室から
 校舎の所々が朽ちかっているのが、卒業生でも「いい」に寂しく思いました。
 また、この赤崎水曜郵便局の70プロジェクトに使われている写真の風景が
 見れて、しばらく歩いて高台に登りました。憧れの景色、これはこれに
 素晴らしい。これ見ると出るばかり……
 前日の、水俣病の資料館の来客に重宝と、これを知らなかつたという
 反省と、そんな人々のために思いを込めて、帰途に書いた水曜日
 でした。
 療養中の身で辛い日もありますが、合間を縫って、素敵な人や場所に
 出会い、感動を味わったり、学んだりと過ごせることを、幸せに思います。
 あつたに会いたいし、お手紙のやり取りを続けたい。そして、この水曜日の
 ですか。この通りですか(??) 出会いも素敵です。あつたの幸せを願っています。

筆名 (ペンネーム)

あるきとすこ

年齢 51

都道府県 宮崎県

※1冊100円(送料別)で郵送いたします。

手紙が待ち遠しく 水曜日が 楽しみになる

interview

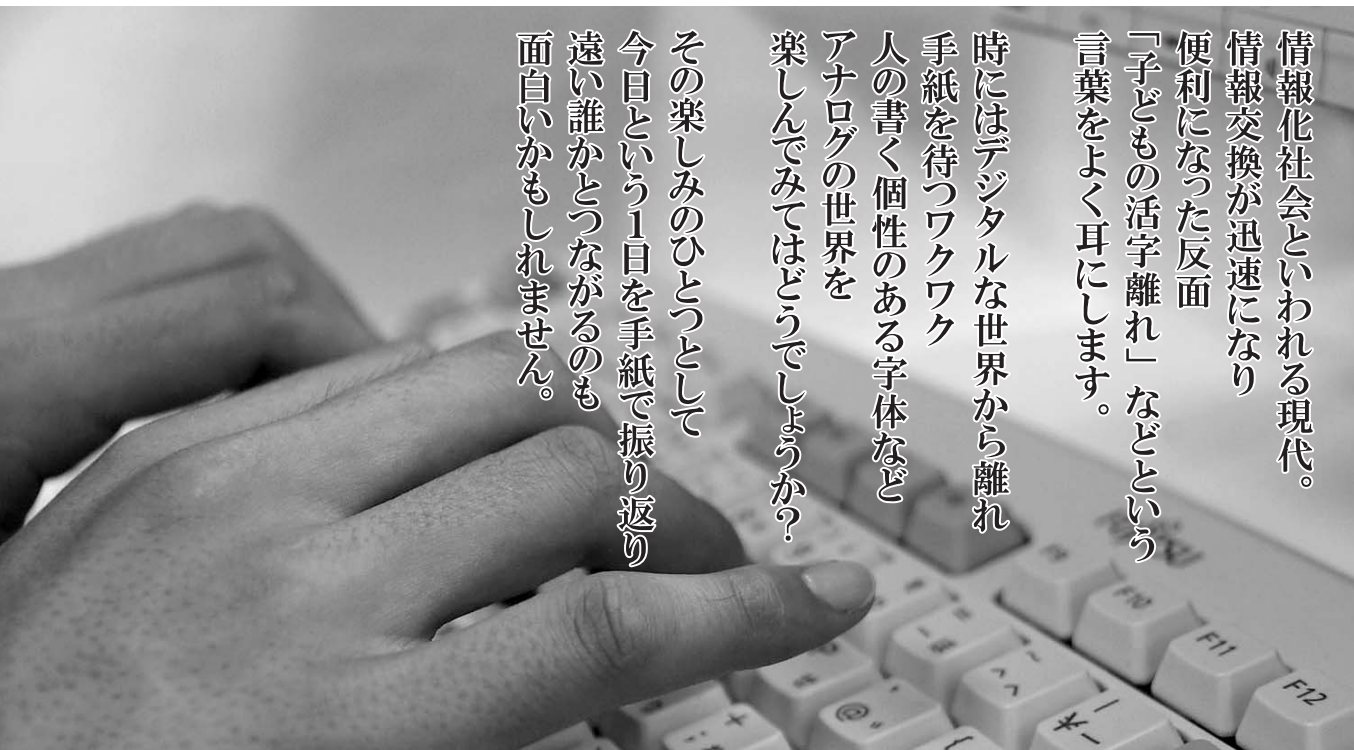


赤崎水曜郵便局宛てに手紙を出した
古中尾地区
山本 和美さん (64)

私は赤崎水曜郵便局とい
うプロジェクトがあるといこ
は知っていました。手紙を出
すまでには至りませんでした。
書くきっかけに恵まれなかつた
からです。ある知人から「あ
なたも書いてみらんねー」と誘
いを受けたのをきっかけに書い
てみました。内容は水曜日に
あったひよんなことです。
雨上がりの農道を車で走つて
いると、前方を褐色の動物が横
切りました。妻が「犬だ」と言
いましたが、私は「犬とは走りが
違うキツネだ」と言い、話が弾
んだ日常の「コマ」を切り取り、
手紙につづりました。
赤崎水曜郵便局宛てに手
紙を出してから交換の手紙が

来るまでのカウントダウン。ど
この誰が、どのような出来事
をつづてくるのか、次の水曜日
に向け期待は膨らみます。
今はメールなどで瞬時にやり
取りができる時代ですが、この
赤崎水曜郵便局の手紙のよ
うに、届くまでの待つことの楽
しさ、届いて封を切るときの方
クワクワ感。また、いつ届くか分
からないのでなく、『水曜日』と
決まった曜日に行為れるのも、
このプロジェクトのいいところだ
と思います。

次の手紙を出そうと思ってい
ましたが延び延びになつていま
す。書きたいことはたくさんあ
るのですが。



情報化社会といわれる現代。
情報交換が迅速になり
便利になった反面
「子どもの活字離れ」などという
言葉をよく耳にします。

時にはデジタルな世界から離れ
手紙を待つワクワク
人の書く個性のある字体など
アナログの世界を
楽しんでみてはどうでしょうか？

その楽しみのひとつとして
今日という1日を手紙で振り返り
遠い誰かとつながるのも
面白いかもしれません。

今まで届いた
手紙は閲覧できます

美術館・役場振興課・文
化センター・つなぎ温泉四
季彩・赤崎の美容室ガー
デンに設置してあるピン
(左写真)には過去に赤崎
水曜郵便局宛てに届け
られた手紙が挿してあり
ます。その他にも赤崎水
曜郵便局ホームページ
(毎週水曜日閲覧可
能)水曜日以外はイン
ターネットにて『水曜
日の物語』と検索すると過
去の手紙を紹介していま
す。ぜひご覧ください。

また、赤崎水曜郵便
局の便せんは、役場や美
術館などに設置してあり
ます。便せんに書き方、出
し方も詳しく記載されて
います。ぜひ一度手紙を
出してみてください。

